



～笑顔あふれる王五小 夢が広がる王五小～

輝け王五!!

本校ホームページ▶



令和5年9月29日

北区立王子第五小学校
校長 大口 恵司
学校だより10月号

『実るほど頭を垂れる稲穂かな』

校長 大口 恵司

数年ぶりに復活した王五小の田んぼは稲刈りの時期を迎え、「実りの秋」を実感させてくれます。稲刈りの時期になると思い浮かべる言葉が「実るほど頭を垂れる稲穂かな」です。意味は、「立派な人ほど謙虚である」です。稲が生長すると実をつけ、その重みで頭の部分が垂れ下がってきます。このことから、立派に成長した人ほど頭が低く謙虚であるということを示すことわざです。

その一方で、稲穂の中身が十分に育っておらず、実がスカスカの場合には、重みがなく軽い稲穂になってしまいます。そんな稲穂は、見た目は立派な稲穂に見えますが、稲穂が垂れるほどの重みがなく、頭が下がってはいません。見た目や肩書きは立派だが、中身が伴っていない人は、虚勢を張って威張るだけの小物であり、人格者とは程遠い人物であるということを示してくれています。

また、若くて小さな緑色の苗はまっすぐ天に向かってすくすくと生長し、やがて実を付ける稲穂に生長します。その生長過程では、強い風雨に耐えたり、暑い日乗り越えたりしなければ、立派な稲に生長し豊かな実を付けることはできません。この状態を人間に例えると、若い頃はまっすぐに上だけを向いて立派に成長し、いろいろな荒波や苦勞を乗り越えて、人格の伴った人間に成長すると言えます。

さらに、稲が生長するには、稲自体がもつ力だけでは生長しません。土や水、日光など、いろいろな要件がそろって、時間とともに稲穂の中身が詰まっていきます。私たち人間も同じで、これまで成長する過程で様々な人々の支えと縁があって、ここまで育ってきました。その意味でも、常に周りに感謝し、自ら頭を下げられる人間でありたいものです。

王五小教職員も「自分は今、実っているか。驕り高ぶらず、頭を垂れているか。」と自問自答するとともに、すくすくと成長する若い稲たちにしっかりと重い実を付けられるよう、全力を尽くしてまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、2学期が実り多き秋となりますよう、より一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

👑 頑張ったね!

- 【東京都交通安全ポスターコンクール】
審査委員長賞 R.H (5年)
- 【日本書道学院 学院共催全日本ペン書道展覧会】
児童生徒の部 毛筆部
特選 I.M (5年)
金賞 I.M (2年)
- 【日本ペン習字研究会主催全日本ペン書道展覧会】
児童生徒の部 硬筆部
特選 U.F (2年)
銀賞 I.M (2年)

日	曜日	行事予定
1	日	都民の日
2	月	全校朝会 4年生6時間授業 委員会活動⑥
3	火	朝読書 5時間授業(1~4年) 運動会係打合せ(5・6年6校時)
4	水	運動朝会(開会式練習)
5	木	運動朝会(閉会式練習)
6	金	朝読書 一学期終業式① B5時程
7	土	秋季休業日始
8	日	
9	月	スポーツの日 秋季休業日終
10	火	二学期始業式① 安全指導
11	水	朝読書 (開閉会式練習予備日) 運動朝会(開会式リハーサル) 5時間授業(1~4年) 運動会係打合せ(5・6年6校時)
12	木	運動朝会(閉会式リハーサル) 4時間授業
13	金	創立90周年記念運動会(水5時程)
14	土	創立90周年記念運動会予備日
15	日	振替休業日
16	月	全校朝会 生活キャンペーン始
17	火	朝学習 B4時程
18	水	朝学習
19	木	朝読書 B6時程
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	全校朝会 クラブ活動⑥
24	火	朝読書 避難訓練
25	水	児童集会(委員長紹介)
26	木	朝学習 5時間授業 朝読書 B4時程
27	金	就学時健康診断 生活キャンペーン終
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会
31	火	朝読書

【10月の生活指導目標】

「みんなのために」